



2019年11月28日

報道関係各位

株式会社ローソン銀行  
株式会社ロイヤリティ マーケティング

Ponta提携社とお届け！「Pontaいましる」

## 2019年11月「キャッシュレス決済&amp;ポイント還元」に関する調査

**キャッシュレス・ポイント還元事業の開始後、利用回数が増えたと感じる決済手段、コンビニでは「スマートフォン決済」、スーパーでは「クレジットカード」が最多**

株式会社ローソン銀行(本社：東京都品川区、代表取締役社長：山下 雅史、以下「ローソン銀行」)と、共通ポイントサービス「Ponta (ポンタ)」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティング(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：長谷川 剛、以下「LM」)は、「キャッシュレス決済&ポイント還元」に関する調査結果をご報告いたします。本調査は、あなたの知りたい“いま”をPonta提携社と調べる「Pontaいましる」2019年11月調査として、「Pontaリサーチ」にて実施いたしました。

## &lt;キャッシュレス・ポイント還元開始後の決済方法&gt;

- ・キャッシュレス・ポイント還元開始後、店舗での買い物の際の決済方法は、1位「現金」83.7%、2位「クレジットカード」76.1%。3位に「スマートフォン決済」46.0%が続く。
- ・「交通系電子マネー」は、1都3県とそれ以外の地域で利用率に差。

## &lt;キャッシュレス・ポイント還元開始後の利用回数・金額の増加実感&gt;

- ・キャッシュレス・ポイント還元開始後、利用回数・金額が増えたと感じる店舗は「コンビニエンスストア」。

## &lt;利用回数が増えた決済方法：コンビニエンスストア&gt;

- ・コンビニで利用回数が増えたと感じる決済手段は、全体で「スマートフォン決済」が32.0%と最も高く、2位の「クレジットカード」と17.7ポイント差。
- ・年代別でも、各年代で「スマートフォン決済」が1位となり、20代で最も高い35.2%、60代以上でも25.9%。

## &lt;利用回数が増えた決済方法：スーパー&gt;

- ・スーパーで利用回数が増えたと感じる決済手段は、全体で「クレジットカード」が23.4%と最も高く、「スマートフォン決済」が17.9%と続く。
- ・20代は「クレジットカード」「スマートフォン決済」とともに、「現金」も約2割。

## &lt;キャッシュレス・ポイント還元開始後の行動&gt;

- ・キャッシュレス・ポイント還元開始後、「スマートフォン決済に新しく登録した」は21.6%となり、新たに始めたキャッシュレス決済手段の中で割合が最も高い。
- ・スマートフォン決済のチャージ方法は「クレジットカードからのチャージ」が最も高く61.5%、次いで「銀行口座からのチャージ」が42.7%、「ポイントからのチャージ」が35.8%と続く。

## &lt;還元されたポイントの使い道&gt;

- ・キャッシュレス・ポイント還元制度で還元されたポイントの使い道は、「店舗での支払い時に利用する」が最も高く67.7%、次いで「ネットでの支払い時に利用する」が29.3%。

## &lt;コンビニでのポイント利用&gt;

- ・キャッシュレス・ポイント還元開始後、コンビニでポイントカードを「カードで提示した」59.4%、「スマートフォンのアプリで提示した」45.4%。

※設問は全て複数回答

## &lt;調査概要&gt;

調査方法：インターネット調査

調査期間：2019年11月1日(金)～11月5日(火)

パネル：「Pontaリサーチ」会員(Ponta会員で「Pontaリサーチ」への会員登録をして頂いている方)

回答者数：3,000人 男性、女性×年代別(20・30・40・50・60代以上)の各10セルで300サンプル

※調査結果は小数点第2位を四捨五入しています。



# ▶ TOPICS: 現金・クレジットカードともに8割前後の高い利用率。交通系電子マネーは地域で差

## <キャッシュレス・ポイント還元開始後の決済方法>

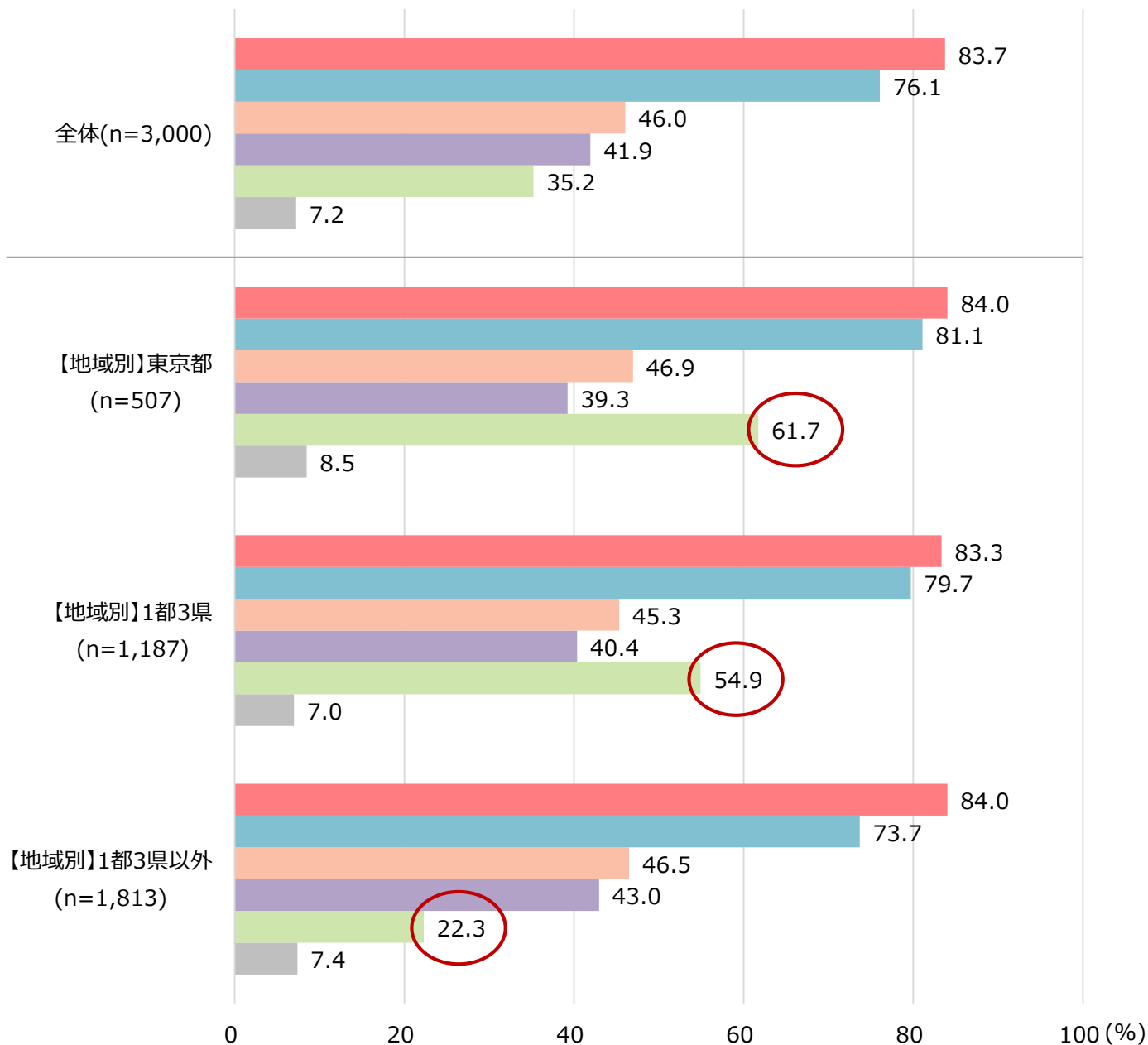
キャッシュレス・ポイント還元開始後、店舗での買い物の際の決済方法は、1位「現金」83.7%、2位「クレジットカード」76.1%。3位に「スマートフォン決済」46.0%が続く。

「交通系電子マネー」は、1都3県とそれ以外の地域で利用率に差。

…地域別でみると、上位3つ「現金」「クレジットカード」「スマートフォン決済」に大きな差がない一方で、「交通系電子マネー」は東京都61.7%、1都3県54.9%に対して、1都3県以外は22.3%となり、地域によって差がみられた。

■ 2019年10月1日以降で、あなたが店舗でのお買い物の際、利用した決済方法を教えてください。(いくつかでも)

■ 現金 ■ クレジットカード ■ スマートフォン決済 ■ 交通系以外の電子マネー ■ 交通系電子マネー ■ デビットカード



※ 1都3県は、東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県  
※ 「その他」「覚えていない」除く6項目



# TOPICS : ポイント還元開始後、利用回数・金額とも増えたと感じる店舗はコンビニ

## <キャッシュレス・ポイント還元開始後の利用回数・金額の増加実感>

キャッシュレス・ポイント還元開始後、利用回数・金額が増えたと感じる店舗は「コンビニエンスストア」

…キャッシュレス・ポイント還元開始後の、店舗の利用回数および利用金額の増加実感について、いずれも「分からない」との回答が50%以上となった。

一方で、利用回数・金額とも増えたと感じる店舗は「コンビニエンスストア」(回数：25.4%、金額：26.4%)。

次いでスーパー(回数：17.3%、金額：19.7%)となった。

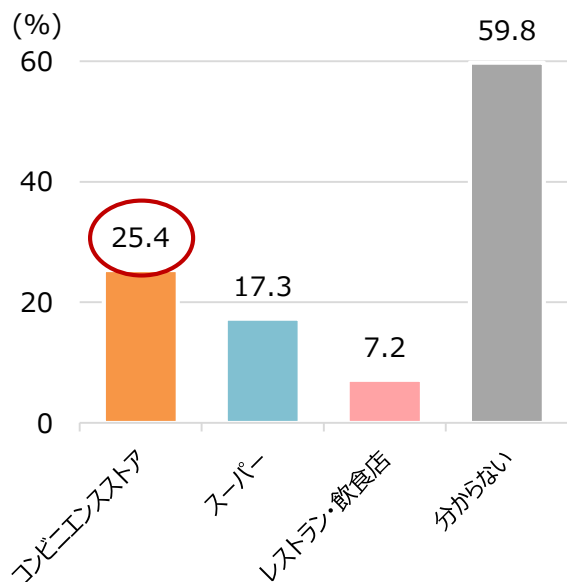
利用回数が増えた店舗における、年代別では「コンビニエンスストア」は20代(28.6%)、「スーパー」も20代(22.8%)が最多。

利用金額が増えた店舗における、年代別では「コンビニエンスストア」は20代(25.6%)、「スーパー」は60代以上(24.2%)が最多。

- 2019年10月1日以前と比べてあなたが「利用回数が増えた」と感じる店舗を教えてください。(いくつでも)
- 2019年10月1日以前と比べてあなたが「利用金額が増えた」と感じる店舗を教えてください。(いくつでも)

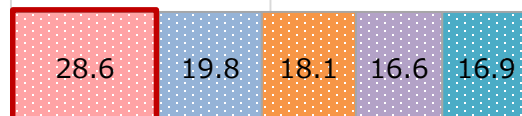
【2019年10月1日以降に以下の店舗いずれかで買い物をした人】n=2,912

### 利用回数が増えた店舗

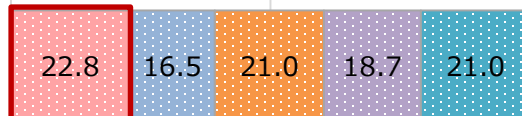


<内訳：年代別>

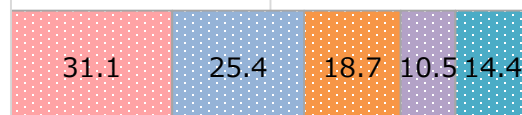
コンビニエンスストア (n=739)



スーパー (n=504)

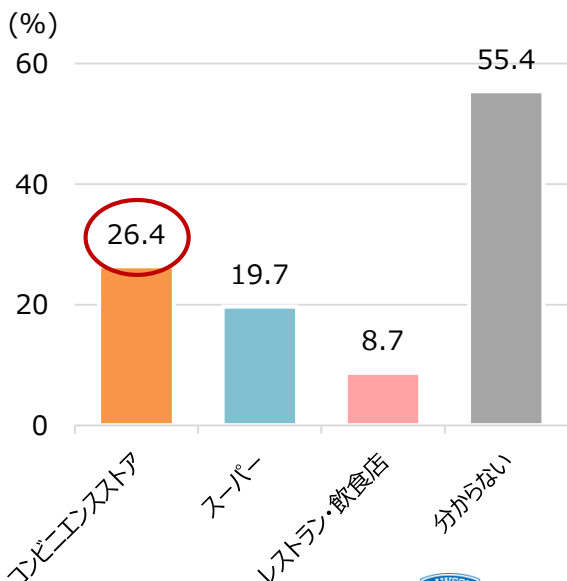


レストラン・飲食店 (n=209)



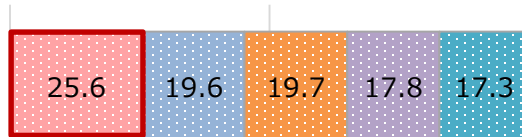
■【年代】20代 ■【年代】30代 ■【年代】40代  
■【年代】50代 ■【年代】60代以上

### 利用金額が増えた店舗

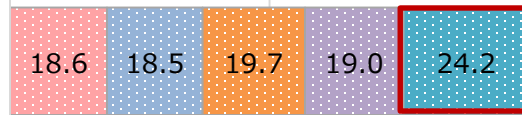


<内訳：年代別>

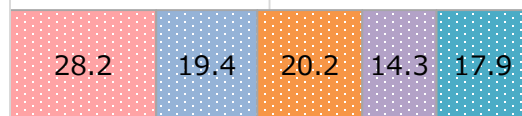
コンビニエンスストア (n=770)



スーパー (n=574)



レストラン・飲食店 (n=252)



■【年代】20代 ■【年代】30代 ■【年代】40代  
■【年代】50代 ■【年代】60代以上



### ▶ TOPICS : コンビニで利用回数が増えた手段、各年代で「スマートフォン決済」が1位

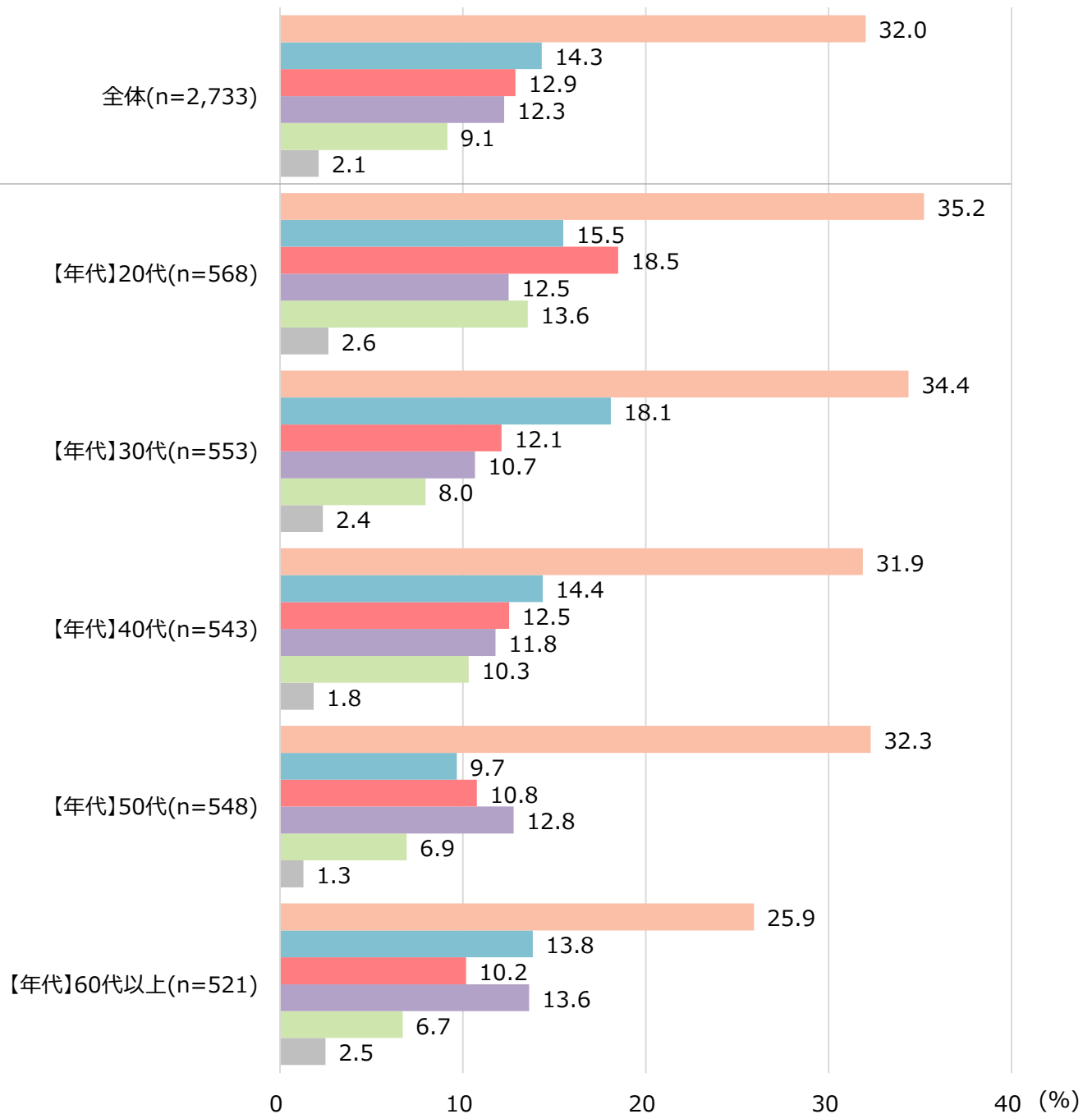
#### <利用回数が増えた決済方法：コンビニエンスストア>

コンビニで利用回数が増えたと感じる決済手段は、全体で「スマートフォン決済」が32.0%と最も高く、2位の「クレジットカード」と17.7ポイント差。  
年代別でも、各年代で「スマートフォン決済」が1位となり、20代で最も高い35.2%、60代以上でも25.9%。

■下記の店舗でのお買い物の際、2019年10月1日以前と比べてあなたが「利用回数が増えた」と感じる決済方法を教えてください。(いくつでも)

【2019年10月1日以降にコンビニエンスストアで買い物をした人】n=2,733

■スマートフォン決済 ■クレジットカード ■現金 ■交通系以外の電子マネー ■交通系電子マネー ■デビットカード



※「その他」「覚えていない」除く6項目



# TOPICS: スーパーで利用回数が増えた手段、「クレジットカード」が1位。20代は「現金」も。

## <利用回数が増えた決済方法：スーパー>

スーパーで利用回数が増えたと感じる決済手段は、全体で「クレジットカード」が23.4%と最も高く、「スマートフォン決済」が17.9%と続く。

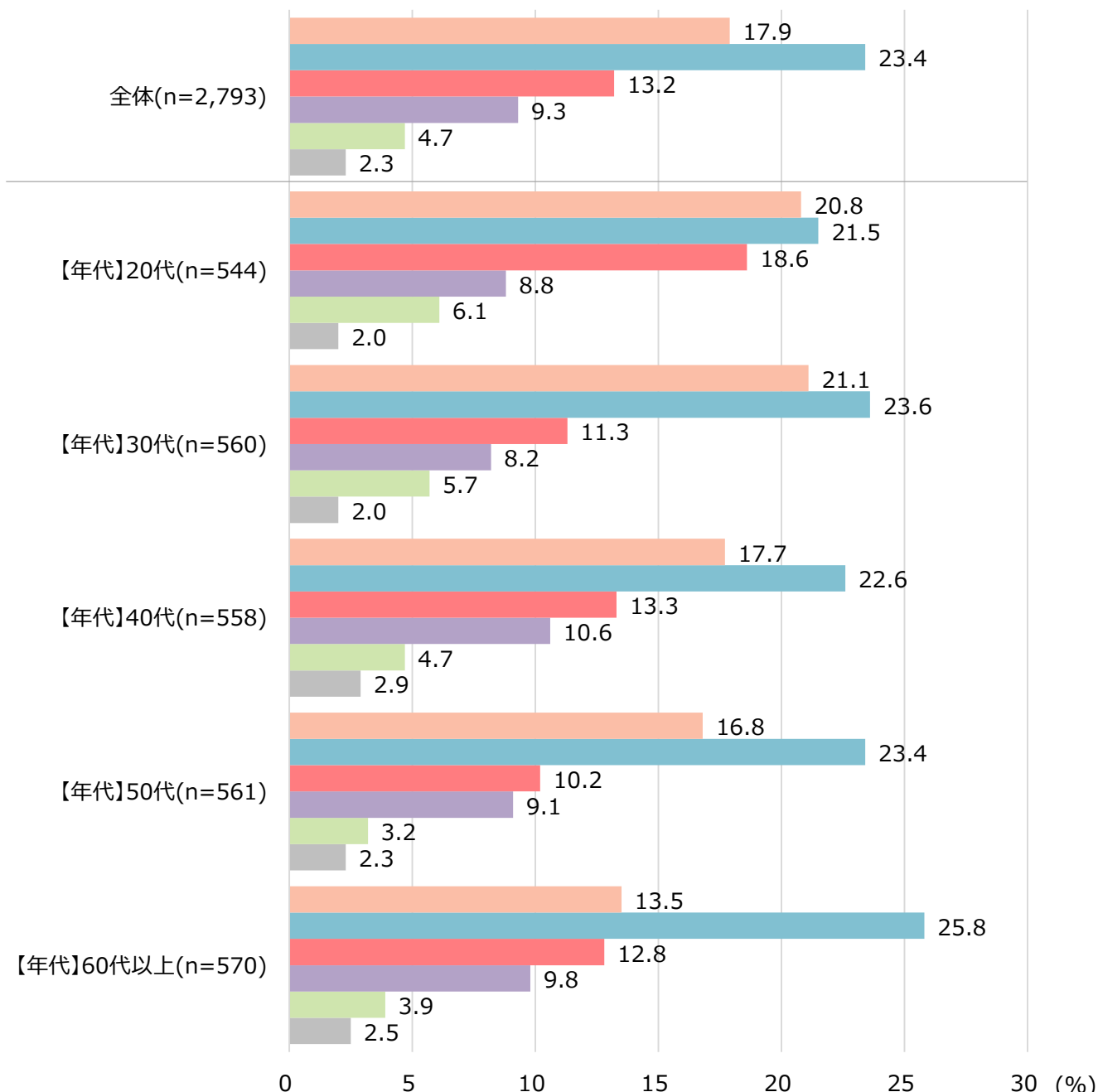
20代は「クレジットカード」「スマートフォン決済」とともに、「現金」も約2割。

…年代別では、20代は「クレジットカード」(21.5%)、「スマートフォン決済」(20.8%)とともに、「現金」も18.6%と同程度の回答があった。60代以上では「クレジットカード」が25.8%となり、2位の「スマートフォン決済」(13.5%)と12.3ポイント差となった。

■下記の店舗でのお買い物の際、2019年10月1日以前と比べてあなたが「利用回数が増えた」と感じる決済方法を教えてください。(いくつでも)

【2019年10月1日以降にスーパーで買い物をした人】n=2,793

■スマートフォン決済 ■クレジットカード ■現金 ■交通系以外の電子マネー ■交通系電子マネー ■デビットカード



※「その他」「覚えていない」除く6項目



# ▶ TOPICS : スマートフォン決済のチャージはクレジットカードが約6割、銀行口座は約4割に

## <キャッシュレス・ポイント還元開始後の行動>

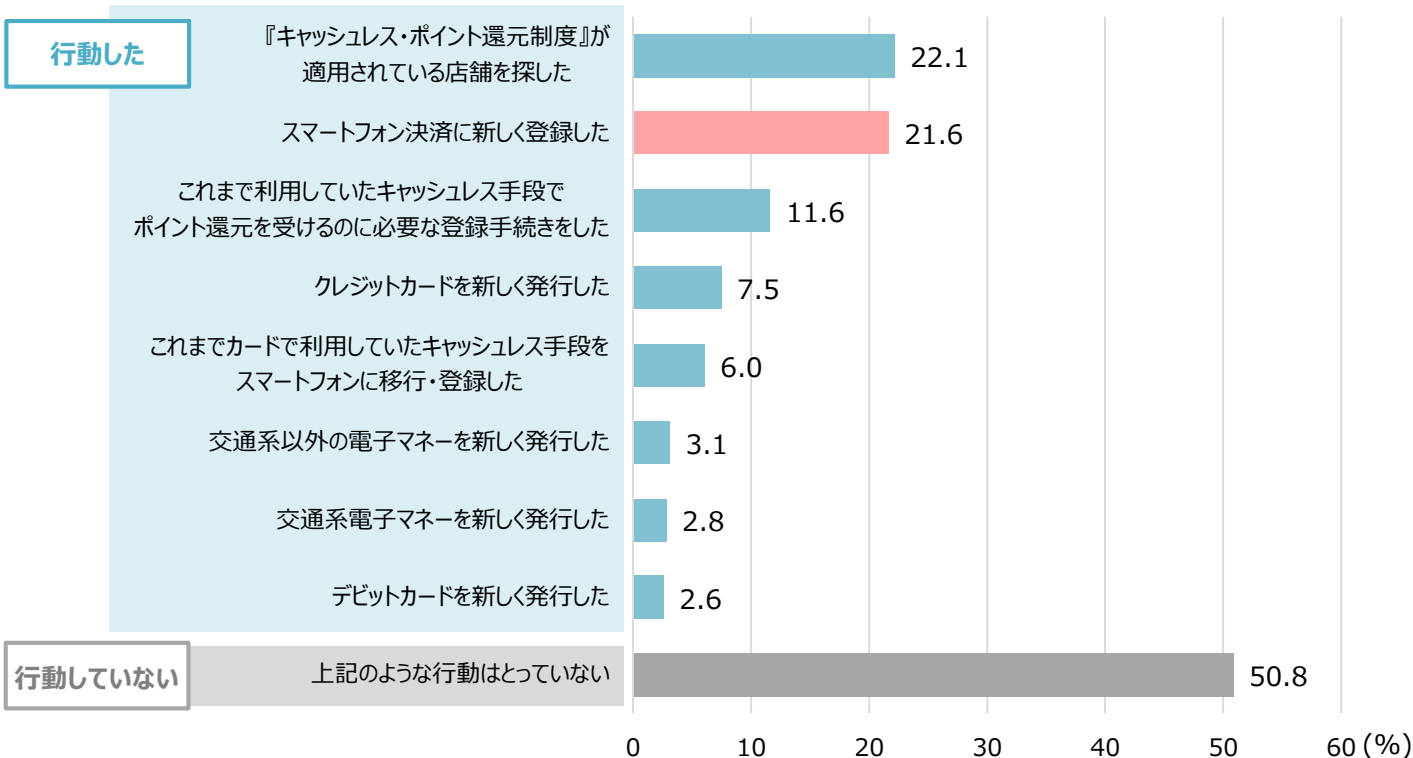
キャッシュレス・ポイント還元開始後、「スマートフォン決済に新しく登録した」は21.6%となり、新たに始めたキャッシュレス決済手段の中で割合が最も高い。

…キャッシュレス決済に関する行動を、“特に何もしていない「上記のような行動はとっていない」”は50.8%となった。一方で何らかの行動をした中で、1位は「制度が適用されている店舗を探した」22.1%。2位は「スマートフォン決済に新しく登録した」21.6%となり、新たに始めたキャッシュレス決済手段の中で割合が最も高かった。

スマートフォン決済のチャージ方法は「クレジットカードからのチャージ」が最も高く61.5%、次いで「銀行口座からのチャージ」が42.7%、「ポイントからのチャージ」が35.8%と続く。

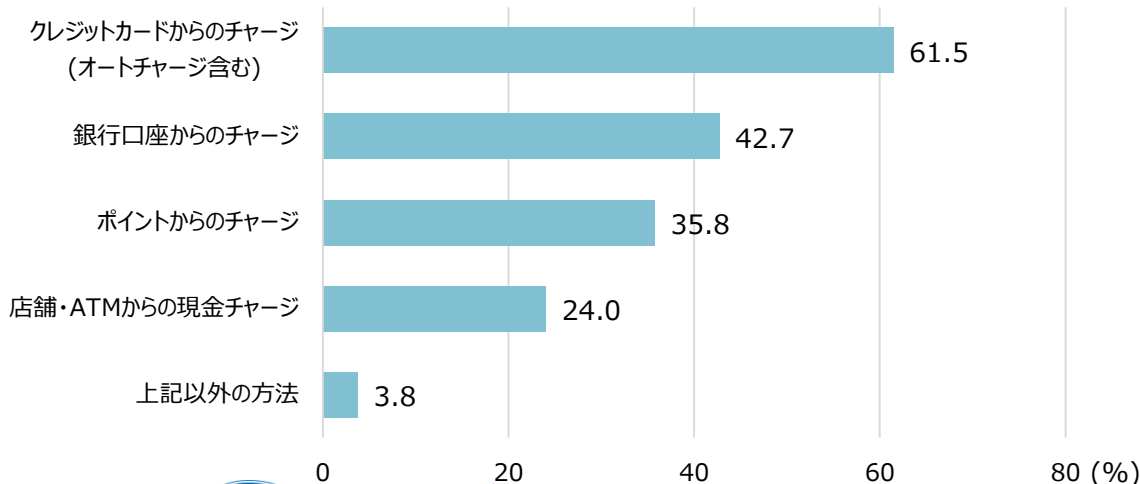
■ あなたは2019年10月1日以降で下記のような行動を取りましたか。(いくつでも) 【全体】n= 3,000

※ 「上記のような行動は行動はとっていない」のみ単一回答



■ あなたが利用しているスマートフォン決済(アプリ)のチャージ方法を教えてください。(いくつでも)

【2019年10月1日以降に店舗でのお買い物の際スマホ決済を利用した人】n= 1,381





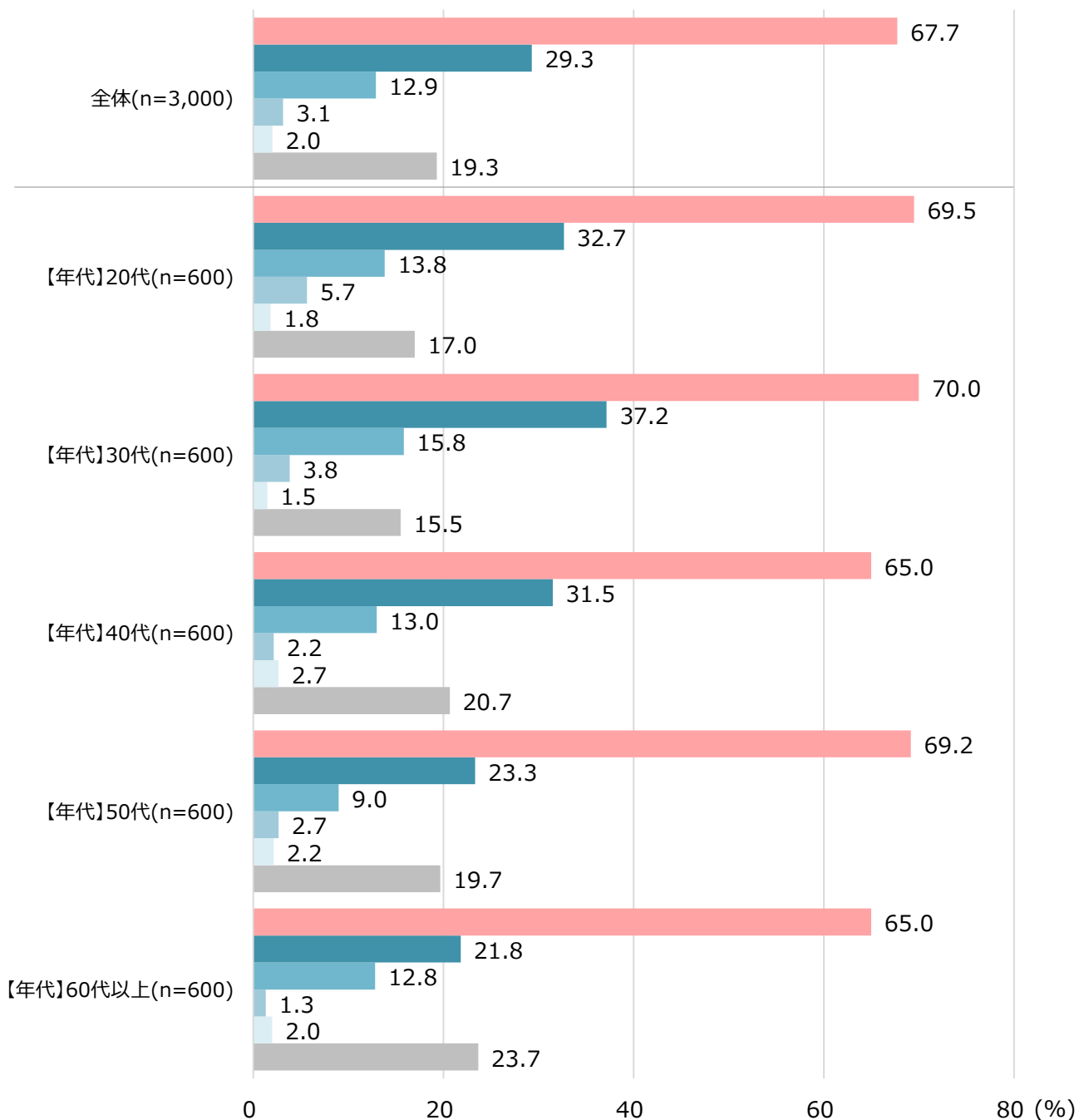
### ▶ TOPICS : 還元されたポイントの使い道、店舗での支払いが約6割、ネットでの支払いが約3割

#### <還元されたポイントの使い道>

キャッシュレス・ポイント還元制度で還元されたポイントの使い道は、「店舗での支払い時に利用する」が最も高く67.7%、次いで「ネットでの支払い時に利用する」が29.3%。

■あなたは2019年10月1日から開始された「キャッシュレス・ポイント還元制度」によって、還元されたポイントをどのように利用したいですか。（いくつでも）  
※まだ制度を利用されたことのない方も、ご自身がポイント還元を受けた場合としてお考え下さい。

- 店舗での支払い時に利用する
- ネットでの支払い時に利用する
- 他のポイントに変換して利用する
- 限定グッズや商品と引き換える
- その他
- 特になし



※「特になし」のみ単一回答





## TOPICS: コンビニ支払いの際は、ポイントカードやスマホアプリ提示でポイントを賢くゲット

### <コンビニでのポイント利用>

キャッシュレス・ポイント還元開始後、コンビニでポイントカードを「カードで提示した」59.4%、「スマートフォンのアプリで提示した」45.4%

…全体で、ポイントを「カードで提示した」は59.4%、「スマートフォンのアプリで提示した」は45.4%。  
一方「ポイントカード・アプリは提示していない」は9.1%にとどまった。

年代別で「スマートフォンのアプリで提示した」は、20代が最も高い55.8%、60代以上が最も低い34.0%

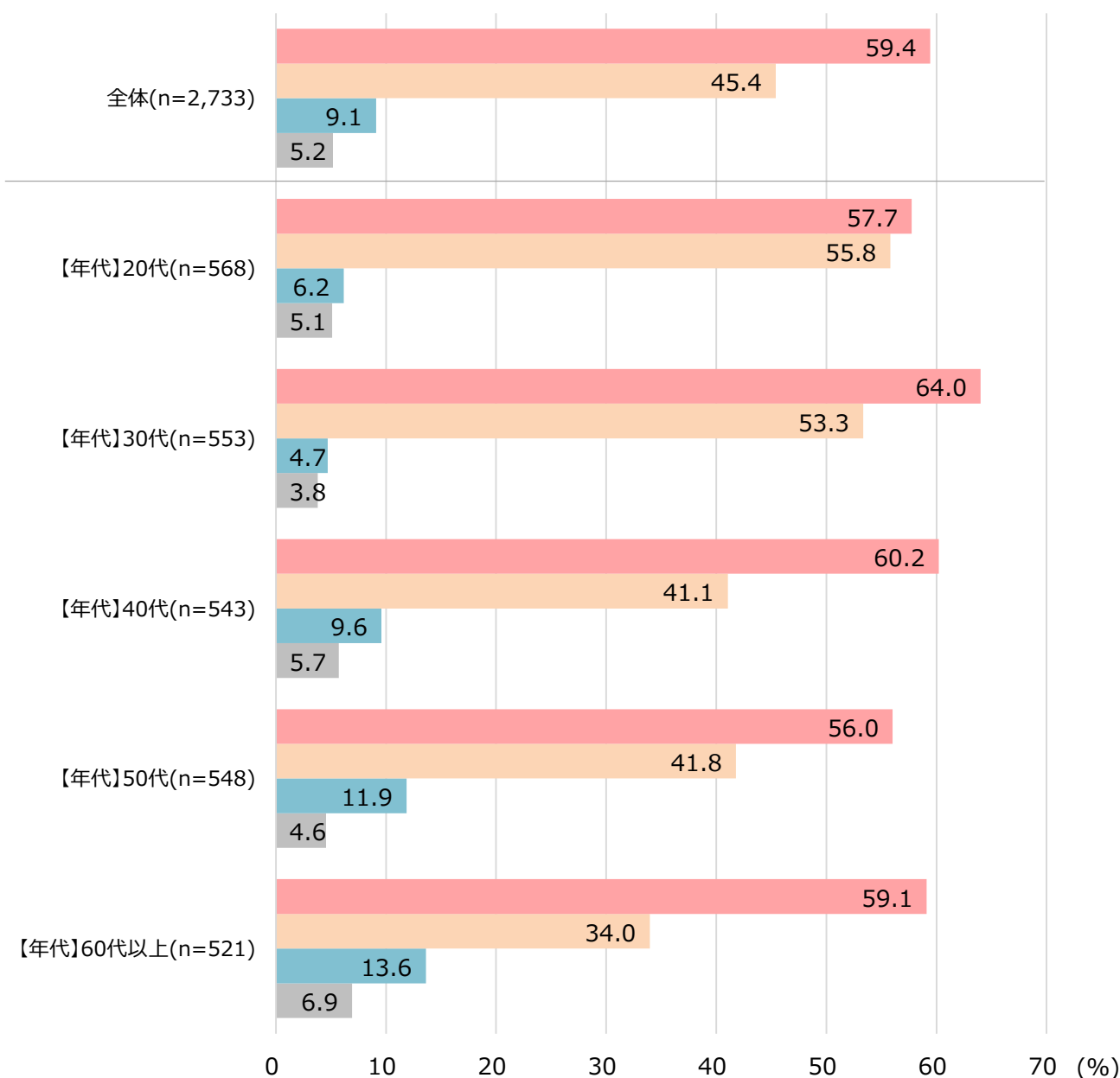
■ 2019年10月1日以降でコンビニエンスストアでお支払いをした際、ポイントカードやアプリは提示しましたか。

※ 提示したカードやアプリの種類にかかわらずお答えください

※ 複数回お買い物をした場合は、あてはまるものについてすべてお選びください。

【2019年10月1日以降にコンビニエンスストアで買い物をした人】n=2,733

■ カードで提示した ■ スマートフォンのアプリで提示した ■ ポイントカード・アプリは提示していない ■ 覚えていない







## ■クレジットカードでキャッシュレス・消費者還元の魅力を最大限に！ 株式会社ローソン銀行 リテール事業部

2019年10月から、キャッシュレス・消費者還元事業がスタートしました。開始後、店舗での買い物の際の決済方法は、クレジットカードの利用が現金にせまり約8割、スマートフォン決済の利用は約4割となっています（P.2参照）。また、お店の中ではコンビニエンスストアの利用がほかのお店よりも高く（P.3参照）、そのコンビニエンスストアでの決済はスマホ決済（P.4参照）の利用が高まっているようです。

コンビニエンスストアでのお買い物では、ポイントカードやスマホアプリを提示する方が多く（P.8参照）、キャッシュレス・消費者還元事業のポイント還元に加えてご利用のポイントサービスのポイントも取得するなど、事業開始からちょうど1カ月後に実施した本調査で、多くの方がキャッシュレス・消費者還元事業の恩恵を体感されていること、また、ご自身でご利用のポイントサービスと合わせて賢くポイントを貯められていることが伺えます。

スマホ決済のチャージ方法としてもクレジットカードのご利用は高く（P.6参照）、クレジットカードはキャッシュレス決済に必須のアイテムといえます。キャッシュレス・消費者還元事業の開始と合わせて、新規入会に特典を付けたり、期間を限定して還元率をアップするなど、各社いろいろな施策を打ち出しています。

ローソン銀行では、クレジットカード「ローソンPontaプラス」について、ローソンのお店でのご利用で最大のメリットを発揮するため、2019年10月から、**ローソンでのお買い物で常に100円（税抜）ごとに4Pontaポイント付与**するよう、お買上げポイント制度<sup>※1</sup>を改定いたしました。キャッシュレス・消費者還元事業による還元と合わせると、合計6%のポイント還元となります。**Apple Payの決済カードにすれば、iPhoneで手軽にお買い物**ができ、カード決済と同様に100円（税抜）ごとに4Pontaポイントを付与いたします。

また、2019年12月1日（日）以降にお申込みいただいた方は、「ご利用条件達成で最大4,000Pontaポイントプレゼント<sup>※2</sup>」および「まちエネ<sup>※3</sup>料金支払登録で1,000Pontaポイントプレゼント」の対象となりますので、現在実施中の「新規ご入会でもれなく1,000Pontaポイント<sup>※2</sup>」とあわせて、合計で最大6,000Pontaポイントを付与いたします。ぜひこの機会にご利用ください。

※1 お買上げポイント制度改定の終了時期については、確定次第、ローソン銀行ホームページに掲載予定です。

※2 「新規ご入会でもれなく1,000Pontaポイント」および「ご利用条件達成で最大4,000Pontaポイントプレゼント」は実施期間を特に定めない常設特典です。本特典についての詳細は、[ローソン銀行ホームページ](#)をご確認ください。また、変更や終了については、確定次第改めてご案内いたします。

※3 「まちエネ」は、株式会社ローソンと三菱商事株式会社が提供する電力サービスです。詳細は、[まちエネのホームページ](#)をご確認ください。

### “Pontaいましる”とは？

生活者・社会・企業の“トレンド”、人の“キモチ”を、生活に密着したサービスである“Pontaならではの”視点で調査・発表するリサーチプロジェクトです。Ponta提携社と一緒に、その時期に関心の高まる事柄について、Pontaリサーチ会員へアンケート調査し、発表します。

・「Pontaリサーチ」サイトURL：<https://research.ponta.jp/top/>

#### <引用・転載の際のクレジット表記のお願い>

調査結果引用・転載の際は、“「Pontaリサーチ」調べ”とクレジットを記載していただけますようお願い申し上げます。